

保護者の皆様へ

学校と家庭とが

手を取り合って

日高東中学校区小中一貫教育推進委員会

(日高東中・府中小・八代小・日高小・静修小)

日高東中学校区小中一貫教育PTA部会

日高東中学校区の1中学校と4小学校は、小中一貫教育を進め、5年目となります。学校は、「頭を鍛え」「心を磨き」「体力をつける」場です。そのために、学習はもとより集団生活の中でがまんをしたり、人間関係を整えたりすることも必要になってきます。

本推進委員会では、小学校と中学校のスムーズな接続を行うために、「小学校・中学校が一貫して児童生徒に指導する内容」を話し合い、保護者の皆様にもご協力をいただきたい内容を取りまとめました。また、小中一貫PTA部会でも子どもたちのために何かできないかと議論を重ね、家庭での「しつけ」等について共通して取り組む内容をまとめました。

学校と家庭が手を取りあって、以下の取組が進められますよう、保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

生活についてのお願い

- ① あいさつ・返事・状況に応じた適切な言葉づかいができるよう指導してください。
- ② 公共の場で静かにする、ゴミを持ち帰るなど、公共のマナーを教えてください。
- ③ 朝ご飯をしっかりと食べさせてください。
- ④ 適切な睡眠時間を確保し、生活リズムを睡眠から整えさせてください。
- ⑤ 学校では、学習の場にふさわしい身だしなみを整えさせてください。
- ⑥ 学習に不要な物や不要なお金を持たせないようにしてください。

学習についてのお願い

- ① 決まった時刻に決まった場所で学習させてください。
- ② テレビを消して学習させてください。
- ③ 学習に集中できるよう、学用品はイラストなどが少ないものが望ましいです。
- ④ (小学校のみ) 缶製の筆箱は、落とした時に大きな音がするので使用させないでください。また、開けた時に中身の確認が一目でできる筆箱が望ましいです。
- ⑤ 前日のうちに、次の日の授業の準備をさせてください。

家庭での学習時間のめやす

小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学生
15～30分	45～60分	75～90分	90分以上

P T A 部会からの提案

家庭での実践事項

○子どもの「しつけ」
は家庭の役割！

- ・人として「しなくてはならないこと」「してはいけないこと」を毅然とした態度で指導しましょう。
- ・家庭でも地域でも、自分から進んで「あいさつ」できる習慣を身につけさせましょう。

○読書で、想像力・理解力・コミュニケーション力を！

- ・家庭読書「家読」（うちどく）をすすめてみましょう。
- ・家での読み聞かせ、親子で感想の語り合い、本選びのアドバイスが効果的です。

○子どもとの関わりをもつ！

非認知能力を
子どもたちに！

やり抜く力
（自己効力感）
自分をコントロールする力
（自制心）
他者とかわかる力
（協働性）

【やり抜く力】

- ・「自分ならできる」というセルフメッセージをもつことが、最後までやり抜く力となります。
- やろうとする姿勢を認め、ほめましょう。
- 小さな成功の積み重ねを大切にしましょう。

【自制心】

- ・自立に向かうためには、自分の感情をコントロールできるようになることが大切です。
- 子どもと話し合いルール（約束）を決めましょう。
- 決めたルール（約束）は、必ず守らせましょう。

【協働性】

- ・家族や友だち、地域の人と一緒に楽しく生活できることが「生きる力」となります。
- 遊びなど、友だちと一緒に活動させましょう。
- 他人とつながる言葉を遣う機会を作りましょう。

○睡眠管理で心身ともに健康を！

- ・睡眠不足は「意欲・気力の低下」や「記憶力・学習能力の低下」を招きます。十分な「睡眠」をとらせましょう。

○子どもをネット依存、ネット犯罪から守る！

- ・適切にインターネットを利用させるため、ネット利用についての家庭のルールを作りましょう。
- ・有害情報の閲覧を防ぐため、フィルタリング等を設定しましょう。

（はばたきメッセージ R1 改訂版より）